

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和3年1月

#### (2) 評価の方法

- ・本計画の事後評価は、実施事業完了後に教育委員へ説明し公表している。
- ・計画期間は平成28～30年度であるが、平成30年度に交付決定を受けた一部事業を繰り越し令和元年度(平成31年度)に実施しているため、事後評価は令和2年度に行っている。

### 4. 総合的な所見

- ・計画していた事業について、計画どおりに実施できた。
- ・今後は、個別施設計画を踏まえて計画的に事業が実施できるように検討していく。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 **目標を達成した** / 達成できなかった

【所見】

- ・屋内運動場の長寿命化改良について、計画どおり実施した。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・校舎外壁の老朽化に伴い、外壁改修を目標どおり実施した。また、屋上防水改修については、市が単独で実施した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・該当事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・新設中学校の新築を目標どおり実施した。また、環境教育に活用するために太陽光パネルの設置を目標どおり実施した。  
・老朽化したトイレ環境を改善するために、全面改修を目標どおり実施した。  
・児童生徒に快適な教育環境を提供するために、エアコンの設置を目標どおり実施した。  
・ICT教育対応として市内の全小中学校を対象に校内LAN設備の新設工事及び既設設備の改修工事を計画していたが、平成29年度に本計画を交付金事業から取り下げた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・新設中学校の新築にあたり、武道場の整備を目標どおり実施した。また、グラウンドの整備も実施した。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

・該当なし